

チーム豊成の力を高め、「潤いと勢い」のある学校づくり

Connect



帯広市立豊成小学校 キャリアプロジェクト通信

令和6年5月30日
NO.2 文責 菊谷

キャリア

中村農園での学習がスタート！

みんな、いのちをいただいているんだよ！

キャリアプランニング能力の育成を目指します。ステキな大人の姿から、自分の未来について考えます。



5月16日（木）5年生のキャリア教育がスタートしました。中学年では、「機関庫の川のステキ」から始まり、自分たちの豊成地域の自然や環境の素晴らしさを学び、そこで働くステキな大人に出会いました。

5年生の総合的な学習の時間「**十勝の農業を体験し、魅力を知り、発信する。**」を支えてくださる、地域のステキな人、**中村農園代表の中村正信さん**（豊成小学校第1回の卒業生で、50周年記念協賛会の会長を務めてくださいました。）は、毎年たまねぎの栽培や管理・収穫まで1年を通して指導して下さる豊成にはなくてはならない“地域の先生”です。



中村さんの指導の下、1人に割り当てられた1m×2mの畑に均等に60本の苗を1本1本丁寧に植えていきます。「たまねぎは、種をまいて、苗が育って、土の中にたまねぎが実ります。そのたまねぎが冬を越し、また芽を出して花を咲かせ、種を付けます。つまり2年間かけて次の種を作っています。」「みんなが食べているたまねぎは、種を作る前の途中のいのちをいただいていることになるんだよ。」と教えてくれました。貴重なお話でした。「畑の仕事は、楽しい事ばかりではなく大変なこともたくさんあるよ。でもそこをやらないと、おいしい玉ねぎができないから、1年間頑張っていこう！」中村さんの農業にかける思いを知ることができました。

